

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無		電話	042(769)8354
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉課		
事務事業名	日常生活用具給付事業		事業コード	11210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	12年度
施策名	第1施策	地域ケアサービスの充実	

2 実施根拠及び関連法令等

国	介護予防・生活支援事業実施要綱	相模原市高齢者日常生活用具給付事業実施要綱
---	-----------------	-----------------------

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
在宅において虚弱、傷病、加齢に伴う身体的衰えなどにより日常生活を営むのに支障がある、おおむね65歳以上の高齢者を対象に、介護予防などを目的とした歩行支援用具及び入浴補助用具を給付することにより、自立した生活が営めるよう支援することを目的とする。		市内に居住する65歳以上で、日常生活に支障をきたしている者。	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> 利用者負担 1割。(給付限度額を超えた分は全額自己負担) 申込先 保健福祉総合相談課、在宅介護支援センター 実施方法 申込 保健福祉総合相談課 決定 業者へ指示・利用者へ決定通知 利用者宅へ配達 利用者負担があれば、配達時に支払い。 実施回数 申請に応じて随時給付 給付品目 全6品目 		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	相模原市高齢者保健福祉計画
		計画年次	12年度～16年度
		日常生活用具の給付	

4 評価指標

指標名	給付件数の対前年度比率		
指標式	$H13給付件数 / H12給付件数 \times 100$ (H12年度17件、H13年度14件) (H13年度予算67件)		
指標設定の意図	利用状況を表す		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標		0	a 82	b 100	100	
指標		0	c 0	d 0	0	
指標		0	e 0	f 0	0	
事業費	決算(予算)額	339	202	1,729	1,729	
	人員・時間数	72時間	71時間	97時間	97時間	
	人件費	303	296	407	407	
	その他経費					
	合計	0	642	498	2,136	2,136
特定財源		108	66	152	136	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 82.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{82.0}{100.0} \times 100 = 82.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	介護保険にも給付事業があるため、この事業の利用者該当になるケースが少ない面も考えられる。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	介護予防の観点から有効、また、介護保険にない品目をカバーする事業でもある。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	日常生活に支障をきたしている高齢者に対し、介護予防を目的とした用具を支給することにより、在宅生活支援を図る。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	自立支援を図る観点から市が実施する。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	用具給付により、負担の軽減が図られる。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	介護予防や自立支援を進める中で、事業推進が図られる。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 利用増を図れるよう、給付品目の確認など研究していく。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 介護保険制度と同様の対応が図られ効率的と考える。</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	本市と同様の事業実施や介護保険対象外のものを給付しているところもある。
今後の進め方		説明	在宅で日常生活を営むのに支障がある高齢者に必要な用具を給付することにより、介護予防と自立支援の推進を図る。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--